

令和5(2023)年度 高知県立文学館 博物館実習要項

令和5(2023)年4月1日
高知県立文学館

1 主旨

高知県立文学館では、大学、大学院で学芸員課程の単位取得を目指す大学生・大学院生のために、「博物館実習」を下記の要領で実施します。

2 対象者

以下の条件(1)に加え、(2)もしくは(3)を満たす者。ただし、日本文学もしくはそれに関連する分野を専攻している方、将来博物館施設での勤務を希望している方が優先となります。

- (1) 博物館学芸員の資格取得に必要な必須講義科目の単位を、修得済みなし本年度中に修得見込みの方。
- (2) 高知県内大学に在籍の方。または県在住か、過去に住んだことのある方。
- (3) その他館長が特に認めた方。

3 受入人数

4名程度(書類選考を行います)

4 実習期間

令和5(2023)年8月2日(水)～8月7日(月)

※8月6日(日)は休み

5 実習内容

施設見学、教育普及事業体験実習、資料整理実習、展示解説実習、企画立案実習など

6 申込方法

大学の担当部署から以下の①②の書類を当館館長宛に提出してください。

※当館は、博物館法第一条に定められている「登録博物館」および「博物館相当施設」ではなく、「博物館類似施設」であるため、単位を認定する大学等が、当館を実習施設として認めることが必要となります。

必ず大学等の博物館実習担当の方と相談のうえ、申し込んでください。

(1) 提出書類

- ①館長宛の依頼状および希望者の履歴書
- ②レポート：氏名・専攻・実習期間中の住所を明記の上、以下2点を記入ください。
 - ・高知県の文学及び文学者についての所感
 - ・当館の過去の企画展、常設展を見た所感

(2) 提出締切

- 5月12日（金）〆切（当日消印有効）
封書には「博物館実習申請書類在中」と朱書きしてください。

(3) 実習受入の通知

大学宛に5月中にご連絡します。

7 その他

- ・実習初日は諸準備のため、8時20分までに研究室にお越しください。朝8時30分に朝礼に出席し、午後5時までに退出となります。
それ以外の日は9時までにお越しください。
- ・実習費は不要です。ただし交通費等必要経費は、すべて実習生本人または所属大学の負担とします。
- ・軽作業を行うため服装は軽装とし、窓口業務などに不快感を与えないものとしてください。
また、資料を損なう恐れがあるため、実習中は長い髪は結び、爪は短くしてください。
アクセサリ等は外し、口紅、香水、マニキュアなどは付けないようにしてください。
- ・印鑑をご持参ください。
- ・実習に関する疑問や変更（取り止め等）は、至急、下記の担当まで連絡してください。

8 送付・問合せ先

高知県立文学館 学芸課 川島禎子／福富陽子
〒780-0850 高知市丸ノ内1-1-20 TEL：088-822-0231 FAX：088-871-7857